

奨学金について.....

本学には、学生生活を経済的に支援し、また真摯に勉学に取り組む学生の意欲をサポートし、奨励することを目的とした各種奨学金制度があります。主な奨学金制度としては、国が教育事業として実施する高等教育の修学支援新制度及び日本学生支援機構奨学金、本学独自の学内奨学金、地方公共団体・民間育英団体が実施する学外奨学金があります。それぞれの奨学金の内容を理解した上で、ご自身の経済状況や目的にあった奨学金制度を利用してください。

奨学金募集のお知らせは、本学のポータルサイト(JASMINE-Navi)や本学 HP、学内掲示により行います。いずれの奨学金も手続きには期限がありますので、希望される方は入学後すぐに確認してください。なお、申請を検討されている方は、申請時に高校の調査書（卒業日以降に発行されたもの、「卒業見込」は不可）が必要となりますので事前に取得しておいてください（調査書は申請される奨学金ごとに必要となります）。

①国による修学支援制度

国が教育事業として実施する奨学金制度で、給付型と貸与型の支援があります。それぞれ日本学生支援機構が定める家計・成績基準を満たすことで継続的な経済支援を受けることができます。

<制度概要>

1. 高等教育の修学支援新制度（日本学生支援機構給付奨学金＋授業料等減免）

※多子世帯（扶養するこどもが3人以上いる世帯）の授業料無償化制度を含む。

返還の必要がない給付型の支援制度です。支援を受けるには日本学生支援機構給付奨学金に申請し、家計・成績基準等を満たす必要があります。採用された場合、家計状況に基づいた支援区分が適用され、月額給付や授業料・入学金の減免支援をセットで受けられます（支援区分によっては授業料減免支援のみとなる場合があります）。

【重要】多子世帯の授業料無償化について

2025年度より開始した「多子世帯の授業料無償化※」は高等教育の修学支援新制度の支援拡充策として実施されるものであり、支援を希望する方は日本学生支援機構給付奨学金に申請する必要があります（資産・成績基準あり）。なお、支援額には上限（私立大学の場合、年間70万円の授業料減免）があるため、授業料が完全に無償化される制度ではありませんのでご注意ください。

※生計維持者の扶養する親族数（こどもの数）が3人以上の多子世帯に該当する方が所得制限なく授業料・入学金の減免支援を受けられる制度

文部科学省ホームページ：https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/index.htm

日本学生支援機構ホームページ：<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/index.html>

2. 日本学生支援機構貸与奨学金

返還の必要がある貸与型の奨学金で、第一種奨学金（無利子貸与）と第二種奨学金（有利子貸与）があります。日本学生支援機構貸与奨学金に申請し採用となることでご自身が希望する月額の貸与を受けることができます。

日本学生支援機構ホームページ：<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/index.html>

<申請方法>

◆高校で予約採用に申し込み、既に採用候補者（予約採用者）として決定している方

入学後に採用候補者決定時に受け取られている「大学等奨学生採用候補者決定通知」（原本）を必ず持参の上、説明会に出席してください。説明会では、入学後の手続き等に関して説明いたします。

予約採用者説明会 4月3日（金）15:30～16:30 成瀬記念講堂

※日本学生支援機構から受け取った書類は全て確認しておいてください。特に、入学時特別増額貸与奨学金に申請された方は入学前に国の教育ローンの審査が必要な場合がありますのでよくご確認願います。

◆入学後に新規で申請（在学採用）を検討されている方

大学入学後に高等教育の修学支援新制度（多子世帯の授業料無償化含む）・日本学生支援機構貸与奨学金の申請を希望する方は、以下のうちいずれかの説明会に必ず出席してください。制度の概要・申請方法等の詳細を説明いたします。

新規申込説明会 4月7日（火） 14:00～15:00 成瀬記念講堂

4月8日（水） 14:00～15:00 成瀬記念講堂

※ 全ての回の内容は同じです。いずれかに1回出席してください。

※ 申請には、高校の調査書（卒業日以降に発行されたもの）等が必要となります。申請書類等の詳細は説明会でお伝えしますが、申請希望者は予め高校の調査書（卒業日以降に発行されたもの）を取得しておいてください。

（調査書は説明会時に持参いただく必要はありません）

②本学独自の奨学金制度

本学独自の奨学金制度には、新入生（1年次）を対象としたものや経済支援型、学業成績優秀者等に授与される表彰型の奨学金があります。（今後内容に変更が生じる場合があります。）

募集は本学のポータルサイト（JASMINE-Navi）や学内掲示にてお知らせしますので見逃さないようご注意ください。

< 1年次対象の奨学制度 >

（1）桜楓会新入生奨学金（給付）（募集時期：4月頃）

一般社団法人日本女子大学教育文化振興桜楓会（日本女子大学の同窓会）による寄付を原資とし、学生時代にやりたいことや夢に向かって行動することを応援するための奨学金です。学部新1年次学生4名、大学院新1年次学生2名に年間5万円（学部生は4年間で20万円、大学院生は2年間で10万円）が授与されます。

（2）日本女子大学泉会 spring 新入生奨励金（給付）（募集時期：6月頃）

泉会（学部在学学生保護者等の会）による寄付を原資とし、1都3県（東京・千葉・埼玉・神奈川）以外の国内高等学校出身者で、本学の学寮に入寮した新入生（学部1年次）に対し、今後の学生生活を応援することを目的とした奨学金です。学力・人物（面接）により選考が行われ、15名程度、20万円が給付されます。

< 経済支援型の奨学金制度 >

（1）日本女子大学桜楓奨学金（給付）※（募集時期：6月頃）

一般社団法人日本女子大学教育文化振興桜楓会による寄付を原資とし、経済的事情により学業継続が困難な学部2～4年次で、将来にわたり一般社団法人日本女子大学教育文化振興桜楓会会員として社会貢献ができる者への支援を目的とした奨学金です。家計・学力・人物により選考が行われ、15名程度、30万円が給付されます。

※高等教育の修学支援新制度の支援を受けている者は申請できません。

（2）日本女子大学泉会学業支援給付奨学金（給付）※（募集時期：10月頃）

泉会による寄付を原資とし、経済的事情により学業継続が困難で、かつ成績・人物ともに良好な3年次で日本学生支援機構貸与奨学金を貸与中の学生を対象とした給付奨学金です。家計・学力・人物により選考が行われ、10名程度、30万円が給付されます。

※高等教育の修学支援新制度の支援を受けている者は申請できません。

（3）日本女子大学泉会緊急支援金（募集時期：通年）

泉会による寄付を原資とし、本学学部・大学院の学生の主たる家計支持者の死亡・失職等により、家計が急変した学生を対象とし、経済的支援を目的として一時金10万円を給付する奨学金です。

<表彰型の奨学金制度>

(1) 成瀬仁蔵先生記念賞

創立者成瀬仁蔵先生を記念して設立されました。各学科の選考推薦により、学業人物ともに優秀な者に対し、記念品が授与されます。対象は学部4年次の各学科から1名、卒業式において授与される名誉ある賞です。

(2) 日本女子大学学業成績優秀賞・研究奨励賞

各学科の選考推薦により、前年度までの学業成績が優れ、人物ともに優秀な者に対し、授与されます。各学科の2~4年次より各1名(全学部で46名)に40万円が給付されます。

(3) 森村豊明会奨励賞(募集時期:6月頃)

公益財団法人森村豊明会より援助を受けて設立されました。学部、大学院の最終年次学生の中から応募により、専門の各分野で特に際立った成果をあげ、将来の社会貢献を目指している者(2名以上4名以内)に50万円が授与されます。

(4) 日本女子大学上代タノ奨学金(募集時期:11月頃)

第6代学長上代タノ先生を記念して設立されました。4年生で、学業成績・人物ともに良好な、本学大学院への進学が決定している学生(4名)に20万円が授与されます。

(5) 日本女子大学特別活動給付奨学金(募集時期:10月頃)

自己研鑽に励む学生を奨励する奨学金として、学業以外の分野で優れた業績をあげた者(1名)に20万円が授与されます。

(6) 学科独自の奨学金

上記の他に学業人物ともに優秀な者に対し、表彰のため若干名に賞金が授与される学科独自の奨学金があります。

学部・学科	名称	学部・学科	名称
食科学部	日本女子大学食物学科奨学金	英文学科	島田賞・フィリップス賞
建築デザイン学科	日本女子大学住居学科賞	社会福祉学科	松本武子奨学金
被服学科	日本女子大学被服学科賞	理学部	丹下記念奨学金・日本女子大学理学部奨学金
家政経済学科	氏家壽子記念奨学金		
日本語日本文学科	久松潜一記念奨学金・佐山記念奨学金・ 日本女子大学日本語日本文学科賞	化学生命科学科	河上サワ記念奨学金

③民間育英財団等による奨学金制度

大学に募集要項が届き次第、大学ホームページ・本学のポータルサイト(JASMINE-Navi)や学内掲示にてお知らせいたします。例年、4月~5月に募集が集中しますので、申請希望者は入学後掲示を見逃さないようご注意ください。財団により、対象や申請条件等が異なりますので、興味のある方は各自掲示を確認し、希望と合致する奨学金がありましたら申請してください。多くの財団が学内選考を要しますので、申請しても必ず財団へ推薦されるとは限りませんのでご了承ください。

(参考)

これまでに募集があった主な奨学金は、次のとおりです。大学ホームページも併せてご参照ください。

大学ホームページ(奨学金): https://www.jwu.ac.jp/unv/seg_student/life_support/scholarship/gakugai.html

なお、留学関係の奨学金については、国際交流課が担当窓口となります。

(1) 一般の奨学金（給付または貸与）

あしなが育英会、飯田財団、オーディオテクニカ奨学会、樫山奨学財団、楠田育英会、交通遺児育英会、埼玉学生誘掖会、篠原欣子記念財団、春秋育英会、住本育英会、大学女性協会、中村積善会、日揮・実吉奨学会、日新製糖奨学育英基金、福岡育英会、守谷育英会、吉田育英会（その他にも、地方公共団体・民間育英団体より多数募集あり）

※申請時に高校の調査書（卒業日以降に発行されたもの）が必要になります。申請希望者は予め取得しておいてください。
（調査書は申請される奨学金ごとに必要となります）

(2) 留学関係（給付または貸与）

トビタテ！留学 JAPAN 新・日本代表プログラム、東京グローバル・パスポート（東京都）、ロータリー財団（その他にも、地方自治体、民間団体、外国政府等の奨学金あり）

④海外留学のための学内の奨学金制度

大学の国際化を推進する目的で設けられている給付の奨学金です。

(1) 世界トップ100大学留学奨学金（協定大学対象）

本学の協定大学のうち、世界ランキング100位以内もしくは同等の教育・研究レベルの協定大学に派遣留学する場合に申請でき、学業成績・人物ともに優秀と認められた者に、留学先大学に応じて授与されます。

A：400万円（ウェルズリー・カレッジ/マウント・ホリヨーク・カレッジ）

B：300万円（ウォリック大学/ブリストル大学/ノッティンガム大学/ヨーク大学/ランカスター大学）

(2) 協定大学留学奨学金

協定大学留学する者で、奨学金に申請し、優秀と認められた者に100万円（短期留学は50万円）が授与されます。^{※1・※2・※3}

※1 交換枠で留学をする場合、留学先授業料が免除されるため授与金額は半額となります。

※2 一学期間の英語の語学力強化プログラムを含むブリッジプログラムの場合、授与金額は半額となります。

※3 採用人数により、奨学金額が減額される場合があります。

(3) 認定大学留学奨学金

認定大学留学する者で、奨学金に申請し、優秀と認められた者に40万円（短期留学は20万円）が授与されます。^{※3}

(4) 協定大学留学学生優秀賞

協定大学に交換もしくは派遣留学する学生の中から、学業・人物ともに最も優秀と認められた学生に対して30万円を授与します。

(5) 泉会奨励金

本学在学生の保護者等の会である泉会より、協定大学・認定大学（予定）に留学する学生に（申請にもとづき）20万円が授与されます。

制度等は年度によって変更になる可能性もあります。